



2020年 令和2年 10月号

アカデミー愛とぴあ
たづくり10階
Tel.042-441-6328

No. 571

世話人会開催

8階映像シアター 午後1時20分

- ・令和元年度決算報告
- ・令和2年度予算について
- ・今年度の「調布樟まつり」中止について
- ・世話人紹介、各サークルの現状報告

サークルの在り方、アカデミー愛とぴあの今後、等について協議します。会場の都合により、各サークル1名ずつご出席くださいますようお願いいたします。

10月15日(木)

「令和の御代と『万葉集』を生きる」

講師 伊藤 高雄氏

文学博士 國學院大学、武蔵野大学
横浜国立大学等講師



「令和」の御代に、どのように『万葉集』を読み解くか。元号「令和」の典拠となった巻五「梅花の宴」の序文や短歌を導入として、令和の時代に『万葉集』をどのように学んで行くか、その楽しみ方や意義について語ります。

日時：10月19日(月) 14時～15時30分
開場 13時20分
場所：文化会館たづくり8階 映像シアター

*調布市立図書館・アカデミー愛とぴあ共催

◆句集上梓のお知らせ

芽柳句会の講師、沖山志朴氏の第一句集『蝸』が上梓されました。心よりお祝い申し上げます。

予告 文芸講演会

11月1日(日)

「大江健三郎全小説」の解説を終えて

尾崎真理子氏

早稲田大学文学学術院教授
読売新聞調査研究本部客員研究員

10月5日 作品募集開始!! 締切は11月30日

募集開始

今年も短歌大会・俳句大会の作品を募集します。奮って応募ください。どちらも未発表作品に限ります。

《応募方法》

歌会、句会ともに専用の応募用紙(アカデミー愛とぴあホームページよりダウンロード・コピー可)、またはB5版縦書原稿用紙に作品、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を「楷書」で明記し投稿料を添えて、たづくり10階読書推進室・アカデミー愛とぴあへ。
(注) 郵送の場合は郵便小為替を同封してください。

調布市 短歌大会・俳句大会

*第48回 短歌大会

- ・雑詠3首
- ・投稿料 1000円
- ・選者 来嶋靖生・小島ゆかり・雁部貞夫の各氏

*第49回 俳句大会

- ・雑詠3句1組として2組まで
- ・投稿料 1組 1000円 2組 2000円
- ・選者 太田土男・榎未知子・高柳克弘・坊城俊樹の各氏

*詳細は応募用紙の募集要綱をご覧ください。

◆今年度の「調布樟まつり」は中止となりますが、短歌大会、俳句大会は例年通り募集し、選者の方々の選考結果を冊子にして皆さまに2月中旬お送りします。

役員会報告

●「調布樟まつり」中止に

新型コロナウイルスの影響は予断を許さないという前提で、図書館の提言もあり、調布樟まつりの中止を決定しました。既に計画進行中の講演会については2月の予定日時に実施します。

●公開講座・講演会について

世話人会をふくめ、秋から新年にかけて実施を予定している企画について、ガイドラインの徹底的な厳守を確認しました。消毒・体温測定・自主的な健康チェック・「三密」を避ける工夫等、アカデミー愛とぴあ会員の皆さんにおかれましては、率先してご協力くださいますようお願いいたします。

●世話人は各サークル1名の出席を

5月に行う予定でした本年度総会と世話人会は、コロナ禍のなか中止せざるをえませんでした。なんとか世話人会開催にこぎつけました。総会で行うべき前年度の事業報告や本年度の予算案提示とともに、後半期の活動について話し合います。会場の定員の都合により、各サークルを代表してお一人のご出席、ということをご了解ください。

事務局から

- ・酷暑とコロナ禍の夏から、「ウイズコロナ」で活動の秋に！ 意欲を回復された方が多々見受けられます。みんなそろって、サークル活動をたのしみましょう。
- ・十月は各サークルにおいて、後期受講料の集金月です。
- ・後期を迎え、新規会員をお迎えするサークルもあらうと思います。名簿をご確認の上、変更がありましたら速やかに事務局までご連絡ください。
- ・事務局当番に、ご協力ありがとうございます。
- ・一層の分担を期待しております。

11月号会報の発送日は10月28日(水)です